

高知大学における地域に根付いた 知財イノベーションエコシステム形成に向けた活動

- ①高知産学連携キャピタル（GP）と投資組合（LPS）の設立
- ②起業家ネットワークとの協業

 高知大学 副学長（地域連携担当）

石塚 悟史

zuka@kochi-u.ac.jp

①高知産学連携キャピタル（GP）と投資組合（LPS）の設立

～大学発ベンチャー企業を応援します～

高知大学が保有する研究シーズを活用した企業や、創業に対する経営支援を目的として、株式会社高知銀行、国立大学法人高知大学および株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）ならびに高知大学の関連法人である一般社団法人日本アクアスペースとの協力により、「高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合」を設立いたしました。

「高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合」の運営母体となる「株式会社高知産学連携キャピタル」を設立いたしました。本ファンドの活用を通じて大学発ベンチャー企業を応援していくことで、高知県の新産業創出と地域経済活性化に貢献してまいります。

高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合の概要

ファンド名称	高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合
業務運営 (GP※1)	株式会社高知産学連携キャピタル (概要についてはファンドイメージ図をご参照ください。)
出資約束金額	株式会社高知銀行200百万円 (LP出資※2) 株式会社高知産学連携キャピタル1百万円 (GP出資) 総額201百万円
投資形態	出資 (普通株式、種類株式) 社債引受 (新株予約権付含む) 等
投資対象	地域活性化や雇用の確保、地域を支える人材の輩出、高知県内の高等教育機関における研究開発の推進につながると判断されるもの。 (主な例) <ul style="list-style-type: none">•高知大学の研究開発に関与するベンチャー事業•高知大学の研究シーズを活用した企業・団体•高知大学の場を活かした事業 等
設立日	2022年1月28日
存続期間	9年 (2030年12月31日まで)

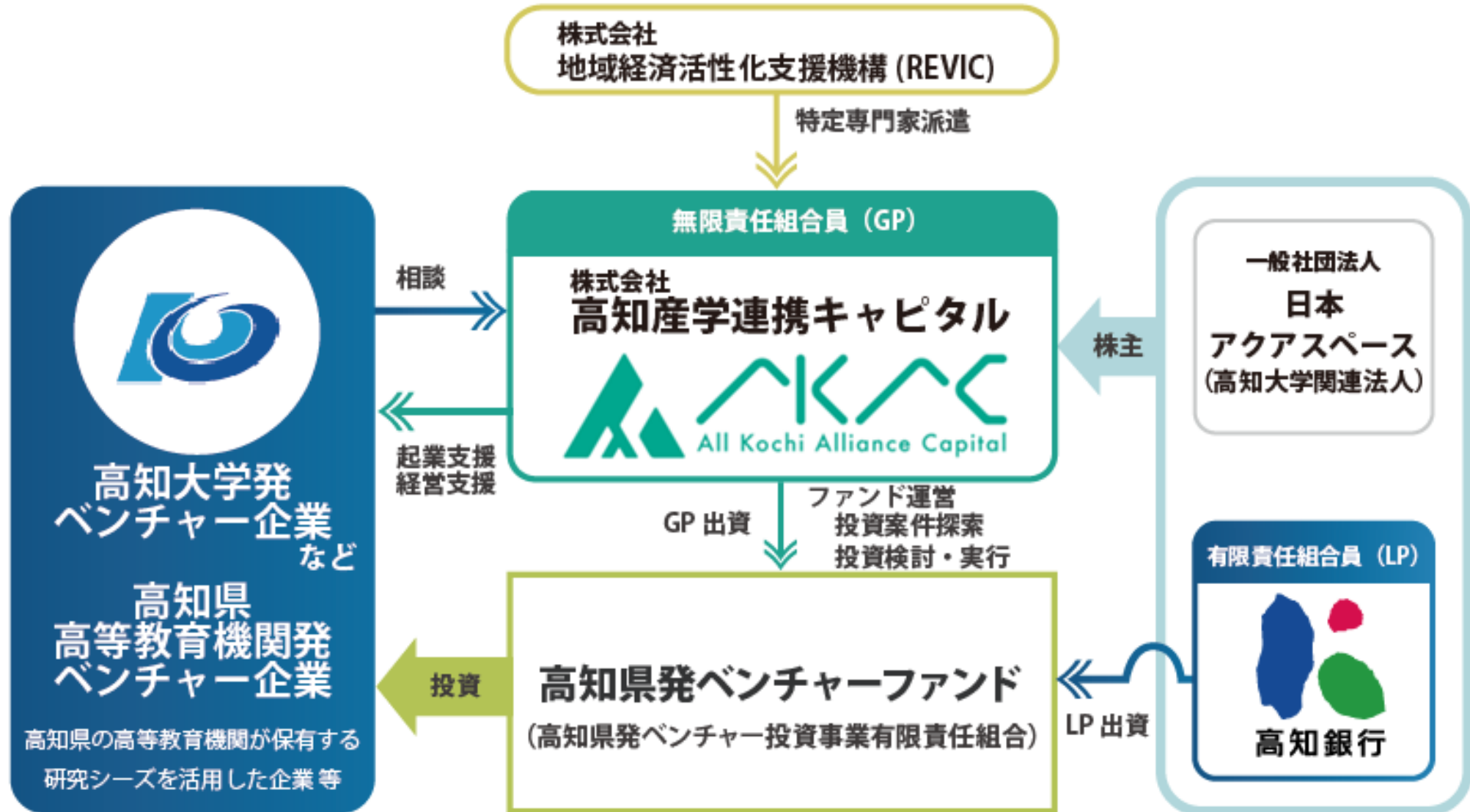
※1 General Partnerの略。無限責任組合員として、組合の業務を執行する。

※2 Limited Partner出資の略。出資の額を限度として組合の債務弁済の責任を負う。

株式会社高知産学連携キャピタルの概要

名称	株式会社高知産学連携キャピタル
株主構成	一般社団法人日本アクアスペース（95.0%） 株式会社高知銀行（5.0%）
業種	ベンチャーキャピタル
業務内容	ベンチャーファンドの運用、投資先の経営支援
資本金	1 百万円
代表取締役	田中 雅範
設立日	2021年12月3日

ファンドイメージ図



②起業者ネットワークとの協業

The image features a blue and white background with a large, stylized 'KoiB' logo. The 'K' is white with a dot above it, and 'oiB' is in a bold, white, sans-serif font. Below the logo is a quote in white Japanese text. At the bottom, the words 'KOCHI INNOVATION BASE' are written in a light, semi-transparent font. The background has a gradient from dark blue at the top to light blue and white at the bottom, with a large, curved white shape on the right side.

KoiB

「プロの起業者が次代を
担う起業者を育てる」

KOCHI INNOVATION BASE

創業者によくある悩み

- ・ 信頼していた人が急に辞めると言ってきた
- ・ できない人を幹部にしてしまっている
- ・ 方針は正しいのだろうか
- ・ 無謀とチャンレンジを履き違えていて当初気づかない
- ・ やらなくて良いことばかりやっていた
- ・ 優秀な人材や資金の集め方がどうすれば良いかわからない
- ・ 評価制度どう作れば良いかわからない
- ・ 目標やビジョンと人事評価がつながっていない
- ・ 幹部の給料いくらにしたら良いのだろうか？
- ・ どのように分析すれば良いかわからない
- ・ IPO準備で証券会社の言ってるとおりにやって良いのだろうか
- ・ そもそもIPOが正しい道なのか
- ・ やってもやっても利益が出ない
- ・ この新規事業は間違ってるのではないだろうか？
- ・ 売上の天井が見えてしまっていてどうしよう？
- ・ どこまで社長が現場やれば良いのだろう
- ・ 8割上手くいかない、、、



発足の思い

高知から日本を変えるとの思いから、高知出身の起業家たちが立ち上がり、
起業家育成プログラムを通じて、高知の次代をつくるプラットフォームをスタートさせます。

代表的な起業家育成プログラム

1. メンターシップ（アドバイス）

先輩経営者からの月1回の1to1アドバイス
※売上10倍以上の差がマッチングの目安



2. フォーラム（経験シェア）

同じ立場の8人で月1回、悩みを共有し、経験シェア
※堅い守秘義務

1ヶ月の間に身の回りで起きた
様々な課題やトピック



経験シェアリング

⇒ 失敗確率を下げ、成功確率を上げる。

高知の現状と課題

1. 身近に起業家の成長に不可欠な「情報」と「人脈」がない
 2. 身近に目標となる起業家の「ロールモデル」がない
- パスを見つけ、関係を構築することは至難の業



高知県経済の発展を目指して

高知県の起業家・起業家予備軍と

「情報」「人脈」「ロールモデル」

へのパスをつなぎます。⇒ **チャンスを広げる**

EO（起業家機構）との連携



EO - Entrepreneurs' Organization(起業家機構)は、
1987年に設立された、
年商\$1MILLIONを越える会社の
若手起業家の世界的ネットワークです。

参画国数：61か国

チャプター数：243

会員数：17,000名以上

国内会員数：1,041名

上場企業社数：109社 (2023年1月時点)



EO Tokyo 24期会長
EO Setouchi メンバーシップ理事
株式会社メディアドゥ
藤田 恭嗣 →IB創設



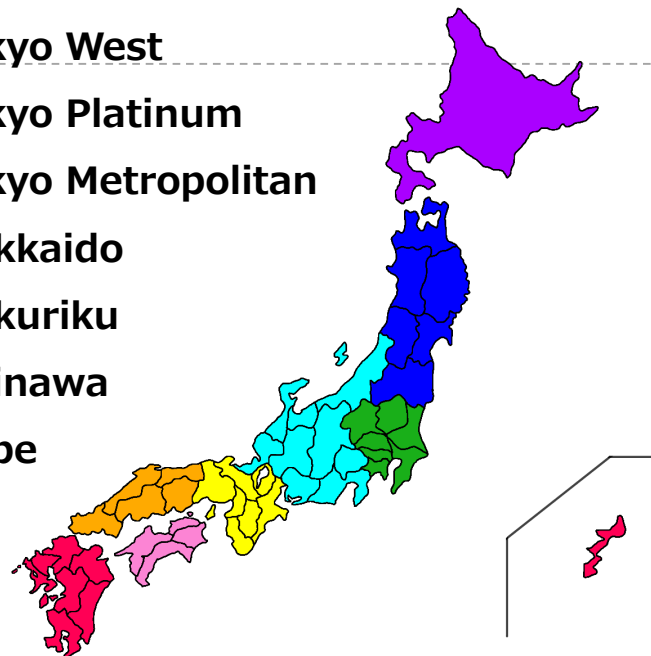
EO Tokyo Central
EO Setouchiアクセラレーター理事
プロパティエージェント株式会社
代表取締役社長 中西 聖

「起業家が起業家を生み育てる」

起業家は、社会貢献活動として、起業家を育てることが重要である。

EO Japan 14チャプター

- ①EO Tokyo Central
- ②EO Osaka
- ③EO North Japan
- ④EO Nagoya
- ⑤EO Fukuoka
- ⑥EO Setouchi
- ⑦EO Kyoto
- ⑧EO Tokyo West
- ⑨EO Tokyo Platinum
- ⑩EO Tokyo Metropolitan
- ⑪EO Hokkaido
- ⑫EO Hokuriku
- ⑬EO Okinawa
- ⑭EO Kobe



ミッション

「プロの起業家が次代を担う起業家を生み育てる」

ビジョン

- ・ 起業家が切磋琢磨できる高知へ
- ・ 大成する起業家を輩出できる高知へ
- ・ 若者が「起業」を目指したいと思える高知へ

目標

- ・ 3年で年商1億以上を10社達成
- ・ 5年で、新たに1000人以上の雇用達成



1. 成長意欲のあるアントレプレナーシップを持った方々が共に学び成長することを支援します。

- ・ EOメソッドを活用した起業家支援プログラムの提供
 - 経験シェアによって、失敗確率を下げ、成功確率を上げる。

2. 成長意欲のある学生への起業家精神育成を支援します。

- ・ 学生向け起業教育カリキュラム・イベントへの協力
 - 将来目指したい職業として「起業家」をイメージできるように。

KOIBの関係図

一般社団法人高知イノベーションベース

メ

地元メディア
(新聞/テレビ等)

“起業家”の認知度向上

金

地元金融機関

地元企業との連携

産

民間企業 (EOの起業家 / 地元の起業家)

経験のシェア

官

行政 (県・市区町村)

- ① 起業支援
- ② ベンチャー育成
- ③ IBへの県民の安心感を醸成

学

地元大学

- ① 学生起業家
- ② 大学ファンド
- ③ パテント

powered by aws

salesforce

多様な企業の協力

起



年商\$1MILLIONを越える会社の
若手起業家の世界的ネットワーク

起業家会員数 : 17,00名以上 (日本1,041名)

